

9月1日は防災の日

『大切な人の命』を守るために

【問合わせ】 防災交通課 ☎84-0626

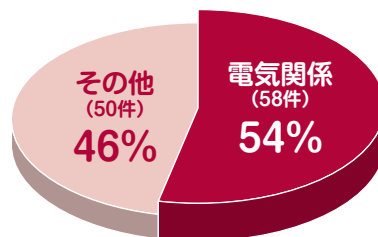
近年、地震や台風・大雨による災害が全国各地で発生しています。この地域でも東海・東南海地震など南海トラフを震源とする大規模地震がいつ起きてもおかしくないと言われています。家庭で行う備えに勝るものはありません。家族で対策を話し合い実践しましょう。



感震ブレーカーを設置しましょう!

南海トラフを震源とする大規模地震の発生が危惧されるなか、火災による建物並びに人的被害の発生が予測されています。

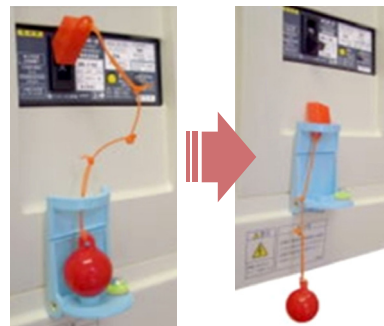
東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件で、そのうち過半数が電気関係の出火でした。この電気に起因する火災発生を防ぐには、感震ブレーカーの設置が効果的です。



強い揺れでボールが落ちて、ブレーカーが自動で切れる!

感震ブレーカー (簡易タイプ) の設置を推進しています

- ①地震の揺れで重りが置き台から落下します
- ②落下する重りの重力でブレーカーが落ちます



簡易タイプ感震ブレーカーの購入補助

市では、簡易タイプの感震ブレーカー購入を促進するため、以下のいずれかに該当する対象世帯へキット購入費の一部補助を行っております。

対象
世帯

- ◎火災延焼のおそれのある地域（住宅密集地域、道路狭隘、消防水利が不便で火災が発生した場合、延焼拡大するおそれのある地域）【市報7月1日号をご参照ください】
 - ◎65歳以上の高齢者のみの世帯
 - ◎心身障がい者のいる世帯
 - ◎母子家庭などの世帯
- （詳細については、防災交通課までお問い合わせください。）